

鳥取県

湯	梨	浜	町
町	勢	要	覧
2	0	1	9

YURIHAMA TOWN

輝け ゆりはまの天女たち



湯梨浜町誕生15周年に合わせ、町勢要覧本編を作成しました。数値で各種指標を示す資料編は、国勢調査の翌年に製作ということで、令和3年に発行となりますが、本誌は、切り口を絞り、写真を多く使いながら湯梨浜の現状を紹介しており、より分かりやすいものになったと思います。

私は、町政に携わる中で、常に町民との協働ということを念頭においてきました。これまで、まちづくりのための総合的なプロジェクトとして「東郷湖活性化プロジェクト」と「天女のふるさとづくり」を進め、多くの優れた実績が生まれました。実は、これを推進する委員会は、前者が各組織の代表者、後者は関心のある個人で構成されたものでした。しかし「組織」「個人」のいずれも「協働」ということに代わりなく、本誌からはその空気や雰囲気を感じることができます。

今後とも皆さんとの協働により、しなやかで活気に満ちた町をつくりましょう。

湯梨浜町長 宮 脇 正 道

東郷池から湧き出る 温泉の **湯**

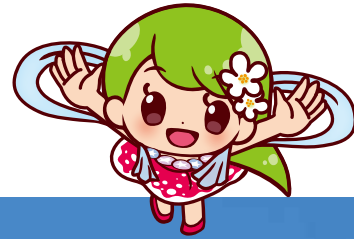
大地がはぐくむ 二十世紀 **梨**

そして日本海に広がる 白い砂 **浜**

目 次

天女が舞い降りるまち … 4
生涯活躍のまち … 6
グラウンド・ゴルフのまち … 8
ウォーキングのまち … 9
自然の恵み多きまち … 10
国境を越え心通わせるまち … 12
新たな暮らしを応援するまち … 13
未来をはぐくむまち … 14
歴史と文化のまち … 16
自然を守る 人を守るまち … 17
魅力あふれるリゾートのまち … 18
湯梨浜町の概要 … 19

天女が舞い降りるまち



何度でも訪れたい 天女が惚れたまち

湯梨浜町には古くから羽衣天女伝説が語り継がれており、一説には「湯梨浜町の景観に見惚れ、天から降りてきた」とされています。湯梨浜の地に舞い降りた天女をモチーフとしたゆるキャラ「ゆりりん」は住民票やバイクのナンバープレートなどにも活用され、広く住民の生活に溶け込み、愛されています。

羽衣天女モニュメント（東郷湖羽合臨海公園長和田公園）

羽衣天女伝説

東郷池の美しい景観に惚れ込んで、近くの羽衣石山に天女が降臨。羽衣を脱いで水浴びをしていたところ、その様子を見ていた男が、羽衣を隠してしまいました。天女はその男と結婚し、2人の子どもを授かります。しかしある日、天女はついに羽衣の在りかを探し出し、その羽衣を羽織ると、夫と子どもを残したまま天界へと去ってしまいました。

はごろもいわ
羽衣石



天女桜

2018年3月に、高知県仁淀川町から宇宙を旅した「宇宙桜」の苗木が贈られました。町ではこの桜を「天女桜」と名付け大切に育てています。また周囲を草花で彩り、蝶や天女の舞うガーデンづくりを進めています。



東郷湖・未来創造会議

未来を担う若者から意見を取り入れ、天女イメージ創造プロジェクト、ウオーキングリゾートプロジェクトなどを実施。町のシンボルである東郷湖周辺の資源を掘り起こし、地域の活性化を目指します。

天女サミット

2015年、天女にゆかりのある自治体が集い、天女を活用したまちづくりの在り方を探る「天女サミット」がハワイアロハホールで開催されました。



ゆうゆう、ゆりはま

「羽衣天女伝説」の歴史・物語をバックグラウンドに、湯梨浜の女性たちのいきいきとした生き方を「ゆうゆう、ゆりはま」と名付け、女性にスポットを当てた冊子の発行などを行っています。

湯梨浜町天女キャラクター「ゆりりん」

町内に残る羽衣天女伝説をモチーフにした天女です。はわい温泉など「日本のハワイ」をイメージし、頭には特産である二十世紀梨の花の髪飾り、髪の色も梨の色で表現しています。首には天女伝説に登場した夕顔のレイをかけ、ドレスは日本海を象徴する波の模様をイメージしています。湯梨浜の美しい自然に似合う、明るく、元気な女の子です。



名前 ゆりりん
性別 女の子（ハワイアンな天女です）
誕生日 10月24日（年齢不詳）
性格 やんちゃで好奇心旺盛。
趣味 フラダンス、コスプレ、グラウンド・ゴルフ、ウオーキング etc
特技 羽衣でひょっとぴ!!瞬間移動。
羽衣ひとつりで温泉もつくれます!
好物 湯梨浜のフルーツ、温泉たまご、シジミ汁、アイスクリーム etc
つつい食べ過ぎてしまうので、趣味と実益（健康づくり）を兼ねたウオーキングは欠かせません。



「持続可能」で「健康」と「癒やし」
そして「生きがい」に溢れる生涯活躍のまち

子育て期から高齢期までの全世代が充実した暮らしを送ることができるまちを目指しています。



レークサイド・ヴィレッジゆりはま

東郷池を一望できる4ヘクタールの広大な土地に、一般分譲地、町営住宅、サービス付き高齢者住宅、福祉施設、商業施設などが整備され、湯梨浜だからこそできる「持続可能なまち」を目指します。

ゆりはま食と健康のまちづくり事業に関する協定
2018年10月に町と県と株式会社ヘルスリンクの3者が締結・調印。「健康長寿のまち」を目指す取り組みが開始しました。



松崎駅前総合相談センター「どれみ」

住民の健康活動サポート、観光情報の提供、移住・定住相談窓口としての機能を備えた施設。常駐の看護師が健康相談などにも応じるほか、福祉や子育て、就業相談なども行っています。

泊地域小さな拠点検討協議会

泊地域で買い物や交流など、さまざまな機能をつなげる「小さな拠点」づくりを、泊地域小さな拠点検討協議会を中心に進めています。



みんなの食堂ゆるりん



松崎駅前多世代交流センター「ゆるりん館」

ちょっとしたお買い物や、食堂、地域住民の団らんの場として利用されています。また「みんなの食堂ゆるりん」などの地域住民主体のイベントも開催されています。

グラウンド・ゴルフのまち



誰でもどこでも楽しめる グラウンド・ゴルフ発祥の地

1982年に湯梨浜町（旧泊村）で考案された「グラウンド・ゴルフ」。ルールが簡単で、特に高度な技術を要しないことから、子どもから大人まで広く親しまれ、日本国内の愛好者が350万人を超える国民的スポーツになりました。日本海を望む「潮風の丘とまり」には整備された芝の専用コースが設けられ、グラウンド・ゴルフの聖地となっています。



グラウンド・ゴルフ発祥地大会



ジュニアグラウンド・
ゴルフ発祥地大会



グラウンド・ゴルフ国際大会
YURIHAMA



参加国代表者会議では、国際グラウンド・ゴルフ連盟（IGGF）の設立が決定しました。さらに、世界最高峰の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲーム 2021 関西」において、湯梨浜町はグラウンド・ゴルフの開催地に選ばれました。

国際化への取り組み

2015年から海外での普及活動に取り組んでいます。政府機関やスポーツ関連団体などを訪問してPRするほか、海外の大会に選手派遣するなどして交流を深めています。グラウンド・ゴルフ国際大会 YURIHAMA2019 の



ゆりはま天女ウオーク

町特産品のおもてなしや、優れた景観などを楽しみながらウォーキング。コース上には、七福神の名の付く足湯や、史跡、観光地などがあり、町の魅力を満喫できます。

ゆりはま
ヘルシーくらぶ
町民をはじめとする、会員の体を「見える化」して自身の状態を知り、楽しみながらウォーキングなどの健康づくりに取り組みます。町内の飲食店では、体にうれしく、健康になれるタニタ監修メニューの提供も始まりました。



タニタの管理栄養士がメニューをチェック



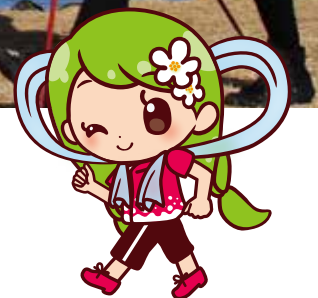
ONSEN・ガストロノミーウオーキングの
会長から賞状を受け取る宮脇町長

ONSEN・ガストロノミーウオーキング

ウォーキングをしながら地域の食や自然、歴史などを体感するイベント。2018年に開催されたイベントで、参加者は湯梨浜名物の梨、シジミのお吸い物のほか、鳥取和牛、蟹などと一緒に地元のお酒を満喫。ゴールの後は温泉で疲れを癒やしました。このときの参加者アンケートの結果、参加者の満足度が97%だったことから、全国のウォーキングイベントの中からリフレッシュコース賞1位に輝きました。

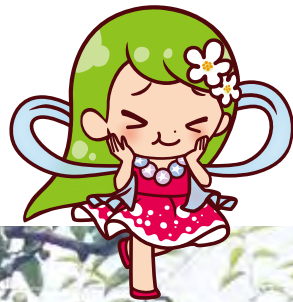
心も体もリフレッシュ ウォーキングリゾートで健康を楽しむ

全日本ノルディック・ウォーク連盟の公認コース全国第1号に選ばれたコースなど、町内には七つのコースがあります。東郷池の景色を楽しみながら歩くもよし、おいしいものを探して歩くもよし。時には足湯で一休みするなど、心も体もリフレッシュできます。



ウォーキングのまち

自然の恵み多きまち



海や山、たくさんの自然がくれた贈り物

湯梨浜の郷土がはぐくんだ贈り物。自然の恵みをいっぱいを受けて育った果物や、伝統の技術で作られるふるさとの味は郷土の自慢です。

二十世紀梨

湯梨浜町を代表する果物といえば、二十世紀梨です。気候に恵まれた豊潤な大地で育つ二十世紀梨は、日本一との呼び声高く、ブランド梨として重宝されます。また、町内では「新甘泉」しんかんせん「王秋」おうしゅうなど、多くの品種の梨も生産しています。



井戸海水による
ヒラメ養殖事業

泊漁港内で取り組まれる井戸海水によるヒラメの陸上養殖。隣接地に6次産業化プロジェクトとして新鮮な魚料理を提供する食堂がオープン。地元客やサーファーなど県外客でにぎわっています。

とまり朝市

定置網漁で朝獲れたばかりの新鮮な魚介類を直売。朝市の開催を知らせるのぼり旗が目印です。



シジミ

東郷池で採れるシジミは、大粒なもので14mm以上になります。黒く輝く姿から「黒いダイヤ」とも呼ばれます。



あきひめ・とっておき（イチゴ）

「あきひめ」は甘みと酸味のバランスが良く、口当たりがよい。「とっておき」は甘みと酸味の味が濃く、果肉がしっかりしているのが特徴の新品種。



クレオパトラ（メロン）

鮮やかな黄色の大玉メロン。香り高くまろやかな甘さなので、メロン特有の舌を刺すような刺激がありません。



ゆりはまアイス

地産地消の推進、町の魅力発信を目的に町観光協会が立ち上げたプロジェクト。二十世紀梨やシジミの味噌汁など14種類の味が楽しめます。



天女の梨クーヘン

二十世紀梨を丸ごと包み込んだ焼き菓子。平成26年度優良ふるさと食品中央コンクールで、最優秀である農林水産大臣賞を受賞しました。



梨ソフトクリーム

湯梨浜町の特産品である二十世紀梨や和梨などをバランスよく配合。フルーティーでさっぱりとした香りと味わいで人気です。



岩ガキ

「夏輝」の愛称で呼ばれる天然の岩ガキは、大きく滑らかな口当たり。「海のミルク」とも呼ばれ栄養価が高く、夏の疲労回復にうってつけ。



野花梅

果肉が厚く、果汁をたっぷり含んで直径5cmにも育ちます。山陰随一の梅林があり、3月頃にはピンク色の美しい花が咲きます。



とまり美人（スイカ）

日本海の潮風と太陽をたくさん浴びた「とまり美人」は、とても甘く、シャリシャリとした食感がたまりません。



山陰東郷（地酒）

厳選された米と水を使用し、丹精込めて作られたお酒。飽きのこないすっきりとした口当たりなどが特徴です。



湯梨浜の四季

町特産加工品の詰め合わせ。心を込めて手作りの地元の味が詰め込まれています。



養殖ヒラメ

海底の砂層より過され、病原体のない清浄で安心安全な海水をくみ上げる「井戸海水式養殖」で育てられています。



潮騒熟成ハワイ種なしビオーネ（スドウ）

日本海の潮騒を聴きながら育ったブドウは、粒が大きく甘みも強いのが特徴です。



シャインマスカット（スドウ）

シャインマスカットは皮が薄くてやわらかいので、皮ごと食べられます。美容に効果的で、ふるさと納税の返礼品としても大人気です。



料理自慢（しょうゆ）

湯梨浜の風土がはぐくんだふるさとの味で、風味豊かなコクと香りが自慢の一品です。



げんぎ梅

特産の「野花梅」を使ったスイーツなどの食品を、地元事業者が商品化。健康に役立つ梅の食品をシリーズ展開しています。



とまり漬け

小玉スイカを丸ごと漬けた漬物。しょうゆのたまり漬けと粕漬けがあり、さっぱりとした風味と食感が癖になる一品です。

国境を越え心通わせるまち



アロハモニュメント
(東郷湖羽合臨海公園浅津公園)

「日本のハワイ」とアメリカのハワイ 言葉や文化が違って変わらないアロハの心

昭和 53 (1978) 年より「日本のハワイ」としてPRを続けていた湯梨浜町^{はわい}(旧羽合町)は、平成 8 (1996) 年 4 月にアメリカ合衆国ハワイ郡と姉妹都市提携に向けて調査を開始し、同年 11 月ハワイ郡との盟約書に調印しました。20 年以上続く交流によって両地域における理解と信頼は確かなものとなり、アロハの絆はより一層深まっています。



アロハフレンドシップ

湯梨浜町とハワイ郡の中学生が相互にホームステイし、互いの文化を体験しながら交流を深めています。

ハワイアンフェスティバル ハワイ in ゆりはま

本場ハワイのアーティストや全国の愛好家を招いたフラダンスの祭典「ハワイアンフェスティバル ハワイ in ゆりはま」は 2019 年で 20 回を迎えました。



ゲストハウス「たみ」

旧鉄道員宿舎を改修し、ゲストハウスとカフェを併設した、ゲストハウス「たみ」。農作物を育てたり、地域住民と共にまちづくり、地域づくりのお手伝いをしたりして、ボランティア体験することもできます。

お試し住宅「まつざき屋」・「もりた屋」



まつざき屋

町への移住を検討されている県外の人に、町の雰囲気や町での生活を知っていただくために利用可能なゆりはま暮らしお試し住宅。



もりた屋

移住コーディネーター

移住や定住を検討されている人の窓口として移住コーディネーターを配置。移住コーディネーターは移住・定住の相談や支援制度の紹介、県外で開催される移住相談会で町のPR活動などを行っています。

移住者向けの支援制度

空き家情報バンク制度
移住者運転免許取得支援
住宅等取得仲介手数料支援
移住定住者住宅支援
若者夫婦・子育て世代住宅支援
など

移住・定住者のための支援制度 きっと気に入る「ゆりはま暮らし」

湯梨浜町への移住を検討している人に向けて、情報発信・支援制度の充実に取り組んでいます。移住コーディネーターによる相談・PR活動、お試し住宅での生活体験など、湯梨浜を感じられる場所を用意しています。

新たな暮らしを応援するまち



未来をはぐくむまち



共に見守り支え合いながら 安心して暮らせるまちづくり

地域の宝である子どもたちの成長をサポートし、将来を担う人材の育成に取り組んでいます。町は、県下市町村に先駆け、小中学校の少人数学級をスタート。統合により、二つのこども園を開園したほか、小学校2校と、新中学校も開校しました。また、いつまでも元気で暮らせるよう、高齢者福祉などにも力を入れています。



笑顔ゆりはま子育てアプリ

妊娠中から出産・育児期にかけて、健診、予防接種などで大忙しの子育て世代に、安心して育児を楽しんでいただけるよう、子育て支援アプリを無料配信しています。

子育て世代包括支援センター 「ネウボラ」



母子保健コーディネーター（保健師）を配置し、妊娠、出産、子育ての悩みや困りごとを気軽に相談でき、安心して子育てができるようにサポートします。

間断なき子育て支援

出産・入学・卒業祝金

多子世帯の児童の健全育成に役立てるため、第3子以降の出産、小学校入学、中学校卒業時に祝金を支給しています。

不育治療費等助成金

県下市町村に先駆け、不育症で子どもを持つことのできない夫婦の検査、治療費の一部を助成。また、特定不妊治療、人工授精に係る費用も助成しています。

家庭子育て支援事業給付金

県下市町村に先駆け、生後8週間を超えて1歳6カ月までの乳幼児をこども園などに預けず、連続して1カ月以上にわたって家庭で保育する父母や祖父母に対し、給付金を支給します。



湯梨浜中学校

東郷中学校と北浜中学校の2校を統合し、2019年4月、県中部で最大規模となる湯梨浜中学校を開校。開智・仁智・叡智の「三智創造」を校訓として、知育・徳育・体育の向上、人権の尊重、ふるさとへの関心を教育目標に未来を担う生徒たちへ、より良い学習環境を提供できる学び舎として新たな歴史を刻んでいます。

いつまでも元気に住み慣れた町で暮らしたい



温泉トレーニング

温泉施設で温水を利用したトレーニング事業の参加者への助成を行っています。



介護予防教室

町民の介護予防を目的とした教室を、各地域に出掛け開催しています。



ゆりりん体操

楽しく生活習慣病や認知症予防。笑顔で「健康長寿のまち」を目指しています。



地域包括支援センター

地域の高齢者が自分らしい生活を継続できるよう、介護相談・予防などを実施しています。

歴史と文化のまち



湊神社秋の例大祭

未来に向けて受け継ぎ、守るもの

町内に残る歴史や文化財は数多く、国宝や国の史跡に指定されるなど、歴史を紐解くための重要な手掛かりとなっています。脈々と受け継がれてきた伝統や歴史が、今もなお町民の手によって後世へと伝えられています。



東京大学史料編纂所蔵
(模写本)
伯耆国河村郡東郷庄下地中分絵図

鎌倉時代中期に描かれた下地中分絵図。この絵図は、領有権を巡って争っていた領家と地頭との支配地域を明確にするために描かれたものです。東郷池や日本海、周囲を囲む山々など、当時の景観や地名などが現在まで脈々と受け継がれていることが分かります。

うえしじょう 羽衣石城

貞治5（1366）年、この地を本拠地としていた南条貞宗により築城された山城で、現在は模擬天守があります。登山口には、駐車場やトイレも完備。頂上の城跡からは、町や日本海が一望できます。



伯耆一ノ宮倭文神社



泊の漁業関係資料
(泊歴史民俗資料館)



伯耆長瀬高浜遺跡
出土埴輪
(羽合歴史民俗資料館)



橋津4号墳
(橋津古墳群)

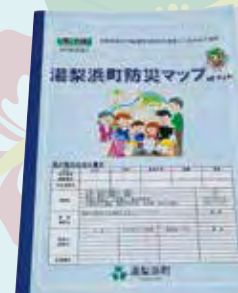


尾崎氏庭園



防災行政無線戸別受信機

町内全世帯に防災行政無線戸別受信機を設置しています。火災や地震、風水害などの緊急時に関する放送のほか、日常生活に密着したお知らせを、迅速にお伝えします。また、県下市町村に先駆け、光ケーブルによる音声告知機を設置し、きめ細やかな情報伝達を行います。



防災マップ

各種災害に備えて最新の防災マップを全戸に配布しています。



春・秋の一斉清掃

地域の住民や団体企業が環境美化活動に参加し、東郷池や海岸などを大切に守り育てています。



地域主体の防災活動 まつさき防災フェスタ



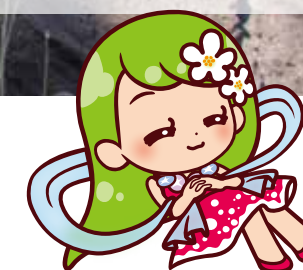
町内の各地区で災害を想定した防災訓練などを実施。災害時に、地域コミュニティで力を合わせる「共助」の実践に取り組んでいます。



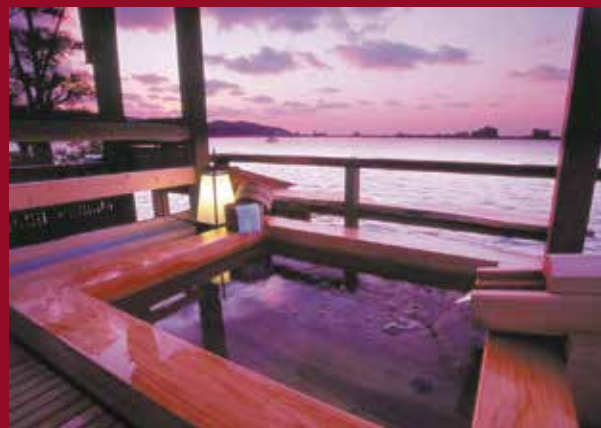
豊かな自然と共生する環境づくり

誰もが安心して暮らせるよう、各種災害を想定した防災活動などに力を入れています。また「東郷池を守り育てるアダプトプログラム」などの活動を通して住民と行政が一体となって、町内の環境保全などにも努めています。

自然を守る 人を守るまち

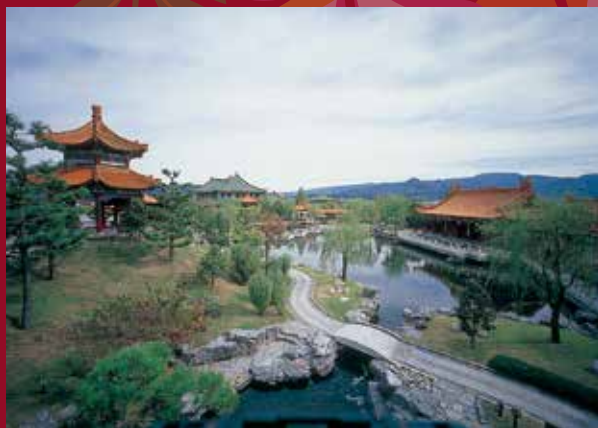


魅力あふれるリゾートのまち



①はわい温泉・東郷温泉

池上に浮かぶようにたたずむ温泉郷。温泉に浸かりながら、四季折々に美しい風景を楽しめます。



②中国庭園燕趙園

国内最大級の中国庭園。中国雑技や獅子舞など、中国の伝統文化を見学できます。



③今滝 滝床料理

迫力満点な滝の音を聞きながら、溪流沿いの床で季節の料理が楽しめます。



④四ツ手網

東郷池に伝わる独特の仕掛け網。現在は観光用として残され、東郷池のシンボルの一つとなっています。



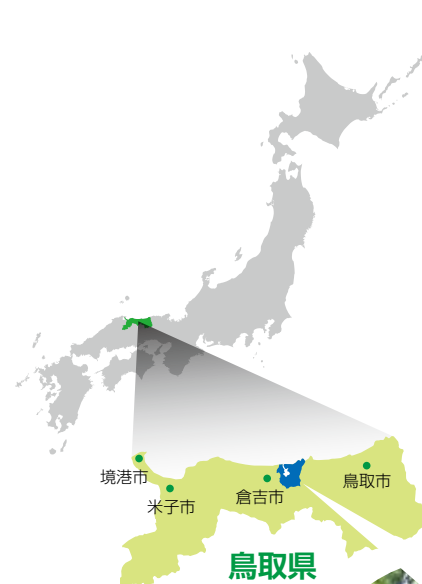
⑤海水浴場

町内には、2カ所の海水浴場があり、シーズン中は、地元客だけでなく多くの観光客でにぎわいます。



⑥潮風の丘とまり

眺望のいい丘の上でグラウンド・ゴルフなどのスポーツやレジャーが楽しめる観光スポット。恐竜の像が各所に設置されているほか、モノライダーやスーパースライダーが子どもたちに大人気です。



アクセス

🚗 JRで

- 大阪から特急スーパーはくと号で約3時間10分。倉吉駅下車、車で10分。
- 岡山から特急スーパーいなば号で約2時間。鳥取駅で乗り換え山陰本線、松崎駅下車まで約1時間。車で約10分。

🚗 車で

- 大阪から中国自動車道、鳥取自動車道、山陰自動車道。約3時間（佐用JCTから約1時間20分）。
- 広島から中国自動車道、米子自動車道、R313、R179。約3時間30分（院庄ICから約1時間）。
- 岡山から岡山自動車道、中国自動車道、米子自動車道、R313、R179。約2時間30分（湯原ICから約1時間）。

🚌 高速バスで

- 神戸から倉吉駅まで約3時間15分。
- 大阪から倉吉駅まで約3時間30分。
- 広島から倉吉駅まで約4時間。
- 福岡から倉吉バスセンターまで約9時間（夜行バス）。

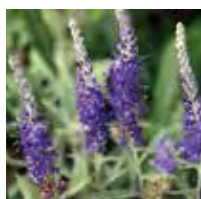
✈️ 飛行機で

- 東京から鳥取空港まで約1時間10分、連絡バス（三朝・倉吉行き、松崎駅下車）で約40分。
- 名古屋から米子空港まで約1時間10分、JR特急スーパーまつかぜ号で倉吉駅まで約30分。
- 福岡から米子空港まで約1時間20分、JR特急スーパーまつかぜ号で倉吉駅まで約30分。



町章

湯梨浜町の頭文字「Y」をモチーフに、大空に羽ばたく翼をイメージし、青と緑と白で豊かな自然（海・池・温泉・梨・砂浜）を表現しており、全体として、自然・人・産業が共生する新町の団結、友愛、飛躍発展を願うとともに、明るい未来を表現しています。



町の花 トウテイラン

環境省の絶滅危惧Ⅱ類に指定されている植物で、県内では湯梨浜町にのみ自生しています。この貴重な花を将来にわたり保護していきたいという思いから、町の花に選定されました。8月から10月にかけて、淡い青紫色の花が咲きます。



町の木 梨の木

町内には梨の生産者が多く、二十世紀梨の産地として有名です。また町名にも「梨」の字が使われており、町の木にふさわしいとして、選定されました。バラ科ナシ属に属する植物で、春には美しい白色の花が咲き、9月頃には大きな実が熟します。



町の鳥 サンコウチョウ

毎年、町内の森林（羽衣石など）に渡ってくる、美しい小鳥です。鳴き声が「ツキ、ヒーホシ、ホイ、ホイ、ホイ」と聞こえることから「サンコウチョウ（三光鳥）」と名付けられたといわれ、旧羽合町、泊村、東郷町の3町村が一緒になり、光り輝き続けたいとの願いが込められています。

鳥取県 湯梨浜町町勢要覧 2019

発行日／令和元年9月

発行／湯梨浜町役場企画課

〒682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町大字久留19番地1
TEL 0858-35-3111

制作／(有)鳥取県農協印刷

〒682-0851 鳥取県倉吉市西倉吉町22番地6
TEL 0858-28-1521